2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　カシオ計算機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6952　URL https://www.casio.com/jp/
代表者　（役職名）代表取締役 社長 CEO　（氏名）高野 晋
問合せ先責任者　（役職名）取締役 執行役員 経営統轄部長 兼 IR担当　（氏名）田村 誠治　TEL 03-5334-4111

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月２日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有

（百万円未満四捨五入）

1.2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1)連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	157,504	18.7	24,018	153.1	24,461	127.9	16,627	106.5
2026年3月期中間期	132,651	△3.1	9,488	△8.2	10,733	8.1	8,050	124.9

（注）包括利益　2027年3月期中間期　15,698百万円(52.6%)　2026年3月期中間期　10,288百万円(　—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	74.96	—
2026年3月期中間期	35.30	—

(注)潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	363,340	235,919	64.9
2026年3月期	351,475	235,191	66.9

（参考）自己資本　2027年3月期中間期 235,919百万円　2026年3月期 235,163百万円

2.配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2027年3月期	—	25.00			
2027年3月期(予想)			—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
詳細は、本日(2026年11月12日)公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3.2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	12.2	39,000	69.0	39,500	53.8	27,000	48.1	122.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

(1)当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

(2)中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

② ①以外の会計方針の変更　：　無

③ 会計上の見積りの変更　：　無

④ 修正再表示　：　無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	228,878,114株	2026年3月期	237,720,914株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	9,573,935株	2026年3月期	12,879,104株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	221,821,542株	2026年3月期中間期	228,070,569株

※　第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、2026年7月31日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明…… 2
(2) 財政状態に関する説明…… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明…… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1) 中間連結貸借対照表…… 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書…… 6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書…… 8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項…… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10

１．当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における国内外の経済環境は、中東情勢の緊迫化等に起因するエネルギー価格の上昇やそれに伴うコスト増などの影響を受けつつも、全体としては底堅く推移しました。

この環境下、当中間連結会計期間の売上高は、時計が力強く推移し１，０７８億円、コンシューマが４４９億円、その他が４７億円で前年同期比１８．７%増の１，５７５億円となりました。

時計は、「Ｇ－ＳＨＯＣＫ」と「ＣＡＳＩＯ　ＷＡＴＣＨ」の２軸戦略が奏功し、全エリアで伸長し、大きく増収となりました。「Ｇ－ＳＨＯＣＫ」は、販促を集中している定番の５０００・５６００シリーズや、八角形の２１００シリーズ、新開発のムーブメントを搭載した新製品『ＧＷＲ－Ｂ３０００』が好評を博し、「ＣＡＳＩＯ　ＷＡＴＣＨ」は、女性層や若者層を中心に新規ユーザーを獲得するなど、好調に推移しました。またエリア別では、時計需要が旺盛な北米に加え、新興国を中心に「ＣＡＳＩＯ ＷＡＴＣＨ」の本格マーケティングが進展したその他地域が大きく伸長しました。

ＥｄＴｅｃｈは、関数電卓が一部地域で新学期需要が好調な上、前倒し受注もあり増収。サウンドは市況の厳しさが続き、横ばいとなりました。

営業利益は、時計が２３１億円、コンシューマが５６億円、その他が△５億円、調整額が△４２億円で前年同期比１５３．１%増の２４０億円となり、営業利益率は１５．２%となりました。

また、経常利益は２４４億円、親会社株主に帰属する中間純利益は１６６億円、１株当たり中間純利益（ＥＰＳ）は７４円９６銭となりました。

これにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ともに、上半期の過去最高益を更新しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比１１８億円増加の３，６３３億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比７億円増加の２，３５９億円となりました。また、自己資本比率は６４．９%となりました。

キャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは１６４億円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは３０億円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは１６２億円の支出となり、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比３８億円減少の１，４６８億円となりました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靭な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績につきましては、時計が「Ｇ－ＳＨＯＣＫ」と「ＣＡＳＩＯ　ＷＡＴＣＨ」の２軸戦略が奏功して双方の商品力とブランド力が強化され、好調に推移しました。

当連結会計年度の世界経済は、地政学リスクに起因する原材料、エネルギー価格の高騰や、インフレ率の上昇などの影響により、不透明な状況が続くと想定していますが、当中間連結会計期間の業績、及び現時点で入手可能な情報を踏まえ、２０２７年３月期通期の連結業績予想について、前回予想（２０２６年７月３１日公表）に対し、売上高を１００億円、営業利益を５０億円、経常利益を５５億円、親会社株主に帰属する当期純利益を３５億円、それぞれ上方修正いたします。

また、当期の配当予想につきましては未定としておりましたが、好調な業績を背景とし、１株当たり中間配当を前期実績２２円５０銭から２５円００銭に増配し、１株当たり期末配当予想については未定から２５円００銭に修正することといたします。これにより、２０２７年３月期の１株当たり年間配当金は前期比で５円増額し、５０円００銭となる見込みです。

（通期連結業績予想）

売上高	３，１００億円	（前期比　＋　１２．２%）
営業利益	３９０億円	（前期比　＋　６９．０%）
経常利益	３９５億円	（前期比　＋　５３．８%）
親会社株主に帰属する当期純利益	２７０億円	（前期比　＋　４８．１%）

（注）業績見通しについて

①為替水準は１ＵＳ＄＝１５５円、１ユーロ＝１７６円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	94,677	123,645
受取手形及び売掛金	28,131	31,672
電子記録債権	649	558
有価証券	55,992	23,997
製品	43,386	44,696
仕掛品	4,987	5,824
原材料及び貯蔵品	10,692	12,621
その他	8,500	8,478
貸倒引当金	△374	△364
流動資産合計	246,640	251,127
固定資産		
有形固定資産		
土地	27,917	27,607
その他（純額）	32,565	40,046
有形固定資産合計	60,482	67,653
無形固定資産	7,485	6,317
投資その他の資産		
投資有価証券	5,611	6,822
退職給付に係る資産	27,492	27,853
その他	3,796	3,598
貸倒引当金	△31	△30
投資その他の資産合計	36,868	38,243
固定資産合計	104,835	112,213
資産合計	351,475	363,340

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,077	17,334
短期借入金	296	297
1年内償還予定の社債	48	48
1年内返済予定の長期借入金	17,000	13,000
未払法人税等	5,178	6,734
製品保証引当金	660	660
事業構造改善引当金	432	365
その他	39,122	49,039
流動負債合計	79,813	87,477
固定負債		
長期借入金	25,000	29,000
事業整理損失引当金	381	381
事業構造改善引当金	1,155	1,033
退職給付に係る負債	1,077	1,092
その他	8,858	8,438
固定負債合計	36,471	39,944
負債合計	116,284	127,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	34,915	21,974
利益剰余金	133,687	145,255
自己株式	△17,612	△14,582
株主資本合計	199,582	201,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,627	3,559
為替換算調整勘定	23,181	21,741
退職給付に係る調整累計額	9,773	9,380
その他の包括利益累計額合計	35,581	34,680
非支配株主持分	28	―
純資産合計	235,191	235,919
負債純資産合計	351,475	363,340

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	132,651	157,504
売上原価	75,304	79,795
売上総利益	57,347	77,709
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	16,915	18,247
その他	30,944	35,444
販売費及び一般管理費合計	47,859	53,691
営業利益	9,488	24,018
営業外収益		
受取利息	845	1,126
受取配当金	70	99
為替差益	583	―
その他	135	237
営業外収益合計	1,633	1,462
営業外費用		
支払利息	276	319
為替差損	―	563
その他	112	137
営業外費用合計	388	1,019
経常利益	10,733	24,461
特別利益		
固定資産売却益	1,133	6
投資有価証券売却益	―	704
関係会社株式売却益	1,567	―
特別利益合計	2,700	710
特別損失		
固定資産除売却損	20	25
減損損失	1,345	1,130
投資有価証券評価損	332	47
特別損失合計	1,697	1,202
税金等調整前中間純利益	11,736	23,969
法人税等	3,693	7,370
中間純利益	8,043	16,599
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△7	△28
親会社株主に帰属する中間純利益	8,050	16,627

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	8,043	16,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	429	932
為替換算調整勘定	2,009	△1,440
退職給付に係る調整額	△193	△393
その他の包括利益合計	2,245	△901
中間包括利益	10,288	15,698
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	10,295	15,726
非支配株主に係る中間包括利益	△7	△28

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	11,736	23,969
減価償却費	4,897	5,162
減損損失	1,345	1,130
固定資産除売却損益（△は益）	△1,113	19
投資有価証券売却損益（△は益）	―	△704
投資有価証券評価損益（△は益）	332	47
関係会社株式売却損益（△は益）	△1,567	―
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	36	49
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	53	△378
受取利息及び受取配当金	△915	△1,225
支払利息	276	319
為替差損益（△は益）	△552	2
売上債権の増減額（△は増加）	△1,965	△3,995
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,656	△4,797
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△704	△426
仕入債務の増減額（△は減少）	34	442
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,791	1,126
その他	△624	434
小計	14,716	21,174
利息及び配当金の受取額	932	1,169
利息の支払額	△276	△300
特別退職金の支払額	△2,186	―
法人税等の支払額	△1,791	△5,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,395	16,459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	―	△805
定期預金の払戻による収入	761	9
有形固定資産の取得による支出	△2,316	△1,749
有形固定資産の売却による収入	2,901	271
無形固定資産の取得による支出	△1,760	△1,566
投資有価証券の取得による支出	△51	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	―	812
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,905	―
その他	55	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,495	△3,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△9	1
長期借入れによる収入	―	4,000
長期借入金の返済による支出	―	△4,000
自己株式の取得による支出	△2	△10,003
リース債務の返済による支出	△1,046	△1,178
配当金の支払額	△5,131	△5,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,188	△16,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,064	△997
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,766	△3,825
現金及び現金同等物の期首残高	140,370	150,658
現金及び現金同等物の中間期末残高	149,136	146,833

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	85,701	42,370	4,580	132,651	―	132,651
(2) セグメント間の内部売上高	―	―	2,206	2,206	△2,206	―
計	85,701	42,370	6,786	134,857	△2,206	132,651
セグメント利益又は損失（△）	10,793	2,621	△827	12,587	△3,099	9,488

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△3,099百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,099百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門及び基礎研究に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	107,842	44,926	4,736	157,504	―	157,504
(2) セグメント間の内部売上高	―	―	2,193	2,193	△2,193	―
計	107,842	44,926	6,929	159,697	△2,193	157,504
セグメント利益又は損失（△）	23,159	5,614	△519	28,254	△4,236	24,018

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△4,236百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,236百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門及び基礎研究に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の消却）

当社は、2026年１月29日及び2026年５月14日開催の取締役会決議に基づき、2026年４月30日及び2026年８月31日に自己株式の消却を行いました。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ12,961百万円減少しております。

（自己株式の取得）

当社は、2026年５月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が10,000百万円増加しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。